

## 鹿屋市の課題に

## 全国の中高生が本気で向き合う

# かのや100チャレ

全国の中高生が考える鹿屋市が抱える100の課題チャレンジ事業

☎市ふるさとPR課 ☎0994-31-1121

What's

### かのや100チャレとは？

鹿屋市の抱える課題に対して、その解決策を全国の中高生の視点で提案してもらう政策アイデアコンテストで、今年で9回目となります。

市の現状を知り、深掘りし、チームでまとめ上げる経験を通して、生徒の地方創生への参加を促すと共に、市のファンづくりにもつなげています。

Achieve

### 実現した提案「鹿屋市戦争遺跡」VR（仮想現実）

本郷学園（平成31年度最優秀賞・東京都）は、他地域と差別化を図るためには、鹿屋市独自の生きた学びを提供するコンテンツとして平和教育が重要であると分析し、VRによる特別攻撃の再現を提案しました。鮮明な映像を用いて、来訪者が実際の実撃シーンに入り込む仮想の体験をしてもらうことで、戦争の歴史を風化させないことにもつながると訴えました。

令和2年度に串良商業高校からも同様の提案がなされ、令和4年3月、市内に残る戦争遺跡の当時を体感できるVRが完成しました。



▲本郷学園と串良商業高校が提案し、完成した「鹿屋市戦争遺跡」VRの一部(米戦艦への特攻シーン)

Interview

### 参加者の反応は？

🎤 法政大学 齋藤 貴宏 さん

中学3年生の時にかのや100チャレに参加したことで、生涯をかけて研究したいテーマ「地域づくり」と出会い、地域づくりについて考え、議論し情報を共有する時間が好きでたまらなくなりました。参加してよかったことは、これほどのめり込めるテーマを見つけられたことです。今後、100チャレの経験は自分の武器になると思います。



🎤 東京大学 西山 知樹 さん

100チャレは机上の空論を立てる「地方創生ごっこ」ではありません。その政策は効果的なのか、どうしたら実現できるのかなど、多面的に自分たちのアイデアを捉え直す必要があります。この過程は100チャレだからこそ経験できたことです。100チャレで培った課題解決力は大学での探究にも大いに役立っています。



Theme

### 今年度の開催やテーマは？

◎今年度のテーマ

- ① 地元に戻りたくなる!! 地元じゃなくても住みたくなる!! まちづくり
- ② 新名物でイメージアップ! 鹿屋市の尖ったお土産を創りだせ!
- ◎エントリー（受付期間）

6月1日(水)～7月31日(日)

鹿屋市が抱える課題は甘くない!  
超難関へのチャレンジャーを募集

課題は宝だ

今回の詳細内容や過去の取り組み状況は、市ホームページでご覧いただけます。

その他の取り組みはかのや100チャレ公式Facebookでも紹介しています。



▲市ホームページ



▲Facebook